

## プロダクトデータシート

SikaTack<sup>®</sup> Drive (2hr)

## アプリケーション チャンピオン

代表的な製品データ (その他の情報は安全データシートを参照)

主成分	1成分形ポリウレタン
色 (CQP001-1)	ブラック
硬化機構	湿気硬化
密度 (未硬化)	1.23 kg/l
形状保持性	とても良い
施工温度範囲	製品 施工環境
スキントイム (CQP019-1)	15分 <sup>A</sup>
オープンタイム (CQP526-1)	10分 <sup>A</sup>
硬化速度 (CQP049-1)	(グラフ参照)
硬度 (ショアA) (CQP023-1 / ISO 48-4)	70
引張り強度 (CQP036-1 / ISO 527)	8 MPa
破断時の伸び (CQP036-1 / ISO 527)	250 %
引裂き強度 (CQP045-1 / ISO 34)	10 N/mm
引張りせん断強度 (CQP046-1 / ISO 4587)	6 MPa
せん断モジュラス (CQP081-1)	オールインワン
最短走行可能時間(自動車) FMVSS 212(CQP511-1)に準拠	エアバッグ装備車 エアバッグ非装備車
保存期間	2時間 <sup>B/C</sup> 30分 <sup>B/C</sup> 12ヵ月 <sup>D</sup>

CQP = Corporate Quality Procedure

C) 5 °C / 60 % r. h.

A) 23 °C / 50 % r. h.

D) 25 °C以下で保存

B) 詳細はSikaにお問い合わせください。

## 製品概要

SikaTack<sup>®</sup> Drive (2hr) は、最短走行可能時間(MDAT)が2時間で、常温施工タイプの自動車ガラス交換補修用接着剤です。米国自動車安全基準(FMVSS 212)に基づき、ベルトなしダミーを乗せた衝突試験を実施しました。

## 特長

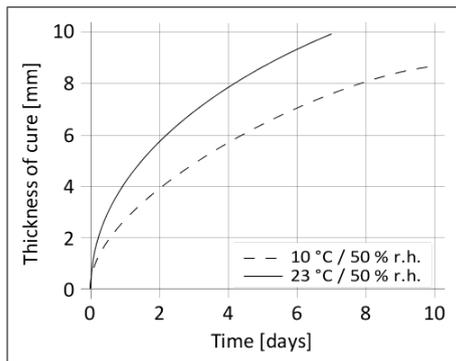
- ベルトなし衝突試験用ダミーを用いた FMVSS 212準拠の試験による最短走行可能時間2時間
- Sikaのオールインワンモジュラス技術により全車種に適用
- ブラックプライマーレスおよびオールブラックの施工要領書を適用
- 自動車OEM品質
- 無溶剤

## 適用範囲

SikaTack<sup>®</sup> Drive (2hr) は、施工経験のある専門業者での使用を前提としています。当製品と関連する工法の情報は、自動車ガラス交換での使用を想定しています。他の用途で使用する場合には、実際の被着材と作業環境で試験を実施し、接着性と材料の適合性を必ず確認してください。

## 硬化機構

SikaTack® Drive (2hr) は空気中の水分(湿気)との反応により硬化します。一般的に低温低湿時は空気中の水分が少なく、硬化は遅くなります。(グラフ1参照)



グラフ1: SikaTack® Drive (2hr) の硬化速度

## 耐薬品性

SikaTack® Drive (2hr)は、一般的に、淡水、海水、希酸および希アルカリ溶液に耐性があります；燃料、鉱油、植物性および動物性油脂、オイルに対しては一時的な耐性があります；有機酸、グリコール酸アルコール、濃無機酸および濃アルカリ溶液または溶剤に対しては耐性はありません。

## 施工方法

### 下地処理

表面は清潔で乾燥し、グリス、オイル、ホコリ、汚染物質がないようにしてください。

接着面は、シーカのブラックプライマーレスもしくはオールブラック施工要領書に沿って処理する必要があります。施工や表面処理の扱いに関する詳細は、個々のプロダクトデータシートをご覧ください。

セラミックコーティングのないフロントガラスは、適切なUV保護が必要です。

### 施工

SikaTack® Drive (2hr)は5 °Cから35 °C (気候および製品) の間で施工することができますが、反応性および施工性能の変化を考慮してください。被着材とシーリング材の最適温度は、15 °Cから25 °Cの間です。

SikaTack® Drive (2hr) の施工時は、バッテリー式またはエア式のピストンタイプガンの使用を推奨します。低温下での粘度上昇を考慮してください。施工を容易にするために、使用前に接着剤を室温に戻してください。接着剤の厚さを均一にするために、三角形形状のビード塗布を推奨します。(図1参照)

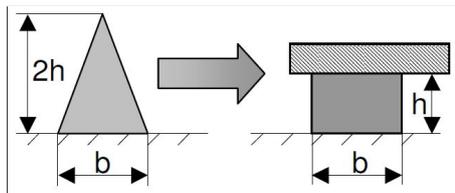


図1: 三角ビードを上図のように圧着してください。

高温多湿の環境下ではオープンタイムが非常に短くなります。必ずオープンタイム以内にガラスを取り付けてください。接着剤の膜が形成された後は、絶対にガラスを取り付けしないでください。

## 除去

硬化前のSikaTack® Drive (2hr)は、Sika® Remover-208または他の適切な溶剤を用いて工具や機器から取り除いてください。硬化後は機械的に取り除くしかありません。手など皮膚に付着した場合は、直ちにSika® Cleaner-350Hのようなウェットタオルや適切な工業用ハンドクリーナーと水で洗い流してください。溶剤は使用しないでください。

## その他の情報

ここに記載されている内容は一般的な情報です。具体的な施工に関するアドバイスは、シーカ・ジャパン(株) テクニカルサービスへお問い合わせください。以下の資料はご要望に応じて提供いたします。

- 安全データシート (SDS)
- ブラックプライマーレス施工要領書
- オールブラック施工要領書

## 荷姿

カートリッジ	300 ml
ソーセージパック	400 ml 600 ml

## データについて

このプロダクトデータシートに記載されたすべての技術データは、研究所でのテストを基にしています。実際の測定データは、当社ではコントロールできない環境の相違のために異なる可能性があります。

## 健康と安全に関する情報

化学製品の安全な運搬・作業・保管・廃棄を行うために、物質、環境、毒性その他の安全性に関する情報が記載された安全データシートの最新版を、必ずご確認ください。

## 免責事項

シーカ製品の施工および使用に関する推奨その他の情報は、当社の現時点での知識および経験に従ったものであり、通常条件下で当社の推奨に従い適切に保管・処理・施工されることを前提としております。実際には、材料、接着面、現場の条件がそれぞれ異なるため、ここに記載されている情報、書面による推奨その他のアドバイスは、商品性や特定目的への適合性について保証するものではなく、また法的関係に基づく責任を生じさせるものでもありません。ユーザーは、シーカ製品がユーザーの意図する施工方法および目的に適しているかどうかを、必ず事前に確認してください。当社は、第三者の財産権を尊重し、製品の特性を変更する権利を有します。すべての注文は、当社の最新の販売・納品条件に従って受注します。ユーザーは常に、使用する製品のプロダクトデータシートの最新版をご参照ください。プロダクトデータシートの最新版は、ご請求いただければ当社がご提供いたします。